



中央小だより

ザウルス通信

第15号

令和8年 1月 9日
発行責任者 神山 直樹

ザウルスキッズの合言葉

「**考える**」… しっかり「考える」本気ザウルス
 「**やりぬく**」… とことん「やりぬく」根気ザウルス
 「**助け合う**」… 心から「助け合う」勇気ザウルス

努力が実を結ぶ 素敵な1年に！

楽しい冬休みが終わり、2学期後半の授業がスタートしました。

朝晩の冷え込みが一層厳しくなる中、子供たちは寒さに負けず、元気に登校し、落ち着いて授業に取り組む様子が見られます。また、休み時間には校庭で思い切り走り回ったり、なわとびをしたりと、のびのびと過ごしています。



さて、今年の干支は「午（うま）」。「午」は太陽が最も高く登る時刻を表し、成功・繁栄のシンボルとして縁起のよいものとされてきました。特に今年は、60年に一度の「丙午（ひのえうま）」に当たり、エネルギーが高まり、努力が実を結ぶ1年になるそうです。

昨日8日（木）の朝会では、今年の干支にあやかり、「これまでチャレンジしてきたこと、努力してきたことが実を結ぶ1年にしよう。」と子供たちに呼びかけました。

引き続き、令和8年も、保護者の皆様や地域の皆様のご理解ご協力の下、本校の子供たちが、互いを思いやりながら、まずは健康第一で、いきいきと学校生活を送ることができるよう、小規模校ならではのきめ細かな関わりに努めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



うつのみやジュニア芸術祭



少し前になりますが、昨年9月から11月にかけて開催されました「うつのみやジュニア芸術祭」において、優秀な成績を収めた児童をご紹介いたします。

【美術展】平面の部	銅賞	2年 阿部 光里さん	3年 木全 栄於さん
	4年	杉山 希さん	5年 中新井ひかりさん
	6年	福田 七海さん	
立体の部	銀賞	3年 小瀧 莉瑚さん	
	銅賞	2年 五味淵晴信さん	5年 青木彰太朗さん
【書道展】硬筆の部	銀賞	1年 山川 真央さん	
	金賞	2年 阿部 光里さん	
半紙の部	銀賞	3年 石神 晴琉さん	
	銅賞	6年 小川 龍惺さん	
条幅の部	金賞	4年 阿部 向希さん	
	銅賞	5年 渡邊 綿亜さん	
【ジュニア文芸】	銀賞	2年 岩田 幸大さん	3年 武田 梨音さん
	銅賞	1年 佐藤 明依さん	中新井 環さん
	2年	會澤 芙弥さん	3年 越間 一心さん
	4年	田中 桜介さん	
	5年	小野寺杜倭さん	中新井ひかりさん 山崎 美冴さん



入賞された皆さん、おめでとうございます！

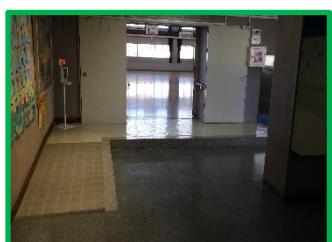
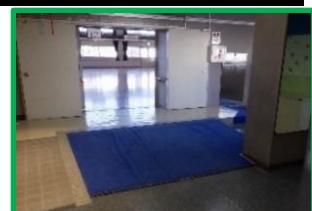
「学校評価」へのご協力 ありがとうございました！



保護者の皆様、地域協議会委員の皆様にご協力いただきました令和7年度「学校評価」（学校マネジメントシステムアンケート）の結果がまとまり、様々なご意見・ご提案等もいただきました。現状や対応案については以下のとおりです。

ご意見・ご提案	現 状 ・ 今後の対応案
・教科書等が紙からデジタルへ、さらに移行していくといい。	⇒ 国では、令和6年度から小学校5年生以上を対象に、外国語や算数・数学で、段階的にデジタル教科書を導入したところです。 当面は、国が無償配付している教科書を中心に授業・学習活動を行い、その中でタブレット等のICT機器の効果的な活用に努めてまいります。 なお、本校では、登下校時における児童の負担軽減のため、学年に応じて、 ア) 家庭学習で <u>使わない教科書等は、学校で保管</u> すること イ) <u>タブレットは必要に応じて持ち帰る</u> こと（長期休業期間を除く） にしています。今後ともご理解ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。
・さくら連絡網の通知の添付資料等の閲覧期間が短い時がある。	⇒ 大変ご迷惑をおかけいたしました。 設定が不十分であったことが原因かと思われます。適切な閲覧期間の設定を含め十分確認した上で、通知を送付するよう気を付けてまいります。
・感染症の流行前(10月中)に運動会を開催してはどうか。	⇒ 今年度は、特にインフルエンザの流行開始時期が例年に比べて早く、感染状況の拡大も見られたことに加え、本校でも休業措置を講じた学年があり、大変ご心配をおかけしたことと思います。改めて、各ご家庭において、お子さんの体調管理に努めていただいておりますことに感謝申し上げます。 さて、運動会の開催時期ですが、①5・6年代表児童が出場する「市陸上競技大会」が10月下旬に開催見込みで、9月中から練習を行うこと、②運動会の準備や練習に集中して取り組ませたい等の理由から、 <u>来年度も11月上旬</u> を予定しています。 引き続き、感染症の流行傾向、気候（特に暑さ）、他行事の開催時期などの諸状況を踏まえながら、児童にとってよりよい開催時期について検討いたします。
・放課後に電話連絡した際、うまくつながらないことがある。	⇒ 電話連絡への対応に不手際があり、大変失礼いたしました。 第2学期から、本市立小・中学校統一で、 <u>平日の勤務時間（8:10～16:40）以外と土日祝日は「自動音声応答」</u> となっております。 なお本校は、保護者の皆様と連絡を取り合う必要がある場合、可能な限り柔軟に対応するよう共通理解を図っています。今後とも十分気を付けてまいります。
・駐車場（校舎北側）の出入口（北西門）が施錠されていることがある。	⇒ まずは、本通信第3号でお願いいたしました「児童の在校時間帯は、出入口の門扉は『開けたら、必ず閉める』」へのご協力、ありがとうございます。 授業日については、児童が登校後、施錠せずに閉門し、下校後に開放可としています。必要に応じて、徐行を徹底の上、ご入構ください。 放課後や土日祝日等は、治安確保の面から、本校教職員はもとより、子どもの家職員、中央コミセン利用者、体育館利用団体等に、各活動終了後、帰るタイミングで施錠するようお願いしています。 <u>施錠後、夜間休日の駐車場利用はお控えください。</u>

上記のご意見・ご提案を校内できちんと検討し、本校児童が安心して学校生活を送れるよう努めてまいります。ありがとうございました。



昨年12月中旬、低学年児童が体育館入口の木製スロープの段差につまずき、瞼の上を強打・内出血するということがありました。

幸いなことに、大きな怪我には至りませんでしたが、今後も同様の怪我等が起こり得る危険性があると考え、木製スロープを撤去することにいたしました。

今後は、基本的に体育館入口にあるスロープ（固定）を利用する事になります。なお、撤去した木製スロープは、中央コミセン内に保管し、適宜設置できるようになっています。

ご理解ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。